| 教<br>科·                   | 対象学年                          |  | 単位数           |  | 教科書   |   | 使用教材  |   |  |
|---------------------------|-------------------------------|--|---------------|--|---|---|---|---|--|
| 科目<br>国<br>語・<br>国語<br>総合 | 1年                            |  | 4<br>普        |  | 改訂版高等学校国語総合(教研出版)   |   | やさしくくわしい古典文法<br>高等学校国語総合準拠ワーク<br>新訂国語図説五訂版<br>書いて覚える漢字練習ノート |   |  |
| 科目 の概 要と                  | ・自分の考                         | 章に触れえを的確   | 、言語原<br>[に表現し | こ付け読<br>感覚を磨<br>し、伝え   | 文分野 み慣れる。 き、言語文化に対する関心を高める。 る能力を養う。 確に理解する力を養い、ものの見方、                 | 古典分野 ・古文、漢文の読解の基礎を身に付け読み慣れる。 ・古人の知恵や生き方に触れ、古典を読む楽しさを知るとともに、それらを尊重する態度を培う。 ・優れた文章に触れ、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を高める。 |   |   |  |
| 目標                        | 感じ方、考え方を深める。<br>・互いの立場や考えを尊重し |  |               | しながら   |   | ・さまざる<br>感じ方、   | まな文章を読み、内<br>考え方を深める。                                       | P容を的確に理解する力を養い、ものの見方、   |  |
| 学期                        | 単元                            | 学習   | 内容            |  | 到達度目標   | 単元  | 学習内容  | 到達度目標   |  |
|                           | 随想                            | <ul><li>わたしであり、あなたでなくちゃ</li><li>「差」という情報</li></ul> |               | 言葉が表現できるものについて考えを深め<br>る。  |   | (古文)<br>古文入門  | ・児のそら寝<br>・検非違使忠明<br>・竹取物語                                  | <ul><li>・古文に親しみを持ち、話のおもしろさを理解する。</li><li>・文語と口語の違いを理解する。</li><li>・ノートの使い方、歴史的仮名遣い、辞書の引き方等、基礎知識を身に付ける。</li></ul>     |  |
| 1                         | 小説<br>(一)<br>評論<br>(一)        | ・羅生門<br>・水の東西<br>・「攻撃」と「共<br>存」                    |               | ・小説や評論文に親しむ態度を培うとともに<br>効果的な表現や難解な語句に留意し、話の展<br>開や主題を読み取る。<br>・水に対する東西文化の考え方の分析をとお<br>して、筆者の指摘する日本文化の特性を理解<br>する。<br>・効果的な表現や難解な語句に留意し、話の<br>展開や主題を読み取る。 |   | (古文)<br>随筆  | ・徒然草  | <ul><li>・話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。</li><li>・品詞や用言の活用など基本的な事柄を理解する。</li><li>・文体の魅力を味わうとともに、無常観について考える。</li></ul> |  |
|                           | 詩                             | ・六月<br>・サーカス<br>・ I wasborn                        |               | 磨き、<br>・詩を <sup>†</sup>  | ざまな詩の読解をとおして、感受性を<br>想像力を養う。<br>音読し、その韻律を味わうことで、詩<br>の持つ重みや表現の特色について理 | (漢文)<br>入門  | ・訓読の基礎<br>・再読文字、助<br>字、置き字                                  | ・教材への関心を喚起するとともに、漢文訓<br>読の基礎を身に付ける。   |  |
|                           | 評論<br>(二)<br>小説<br>(二)        | ・「わら<br>者」の<br>・清兵衛                                | 経済学           | をつか<br>・身近7  | 文の構成や展開の仕方に注意し、論旨<br>む。<br>な例から経済学への思考への展開の面<br>味わう。                  | (漢文)<br>故事  | ・漁夫の利、矛<br>盾、狐借虎威、<br>朝三暮四                                  | ・故事成語のもとになった話の内容をとらえ<br>たうえで、故事成語の現在使われている意<br>味について理解する。   |  |
|                           | 評論<br>(二)                     | ・ネットが崩す<br>公私の境                                    |               | <ul><li>・論理的な文章の読み方について、理解を深める。</li><li>・文章を要約するのに必要な技術を身に付ける。</li></ul>   |   | (古文)<br>歌物語   | • 伊勢物語  | <ul><li>・文章の内容を構成や展開に即して内容を読み取る。</li><li>・歌物語の特色について理解する。</li></ul>   |  |
|                           | 小説<br>(二)                     |  |               | ・作品世界を客観的にとらえ、自己の内面と<br>かかわりながら、作者の生き方や人間観をと<br>らえる。   |   | (古文)<br>随筆  | ・枕草子  | <ul><li>・中古の人々のものの考え方や生き方について考える。</li></ul>   |  |
| 2                         | 評論<br>(三)                     | ・コインは円形<br>か                                       |               | める。  | ・文章を要約するのに必要な技術を身に付け  |   | ・万葉集<br>・古今和歌集  | <ul><li>・和歌の優れた表現に親しみ、和歌を読解、<br/>鑑賞する力を養う。</li><li>・和歌のリズムに慣れ、歌に込められた心情<br/>を味わう。</li></ul>                         |  |
|                           | 小説<br>(三)                     | ・旅する本  |               | ・作品世界を客観的にとらえ、自己の内面と<br>かかわりながら、作者の生き方や人間観をと<br>らえる。   |   | (漢文)<br>史伝  | <ul><li>・管鮑之交</li><li>・晏子之御</li><li>・鶏口牛後</li></ul>         | ・訓読のための基礎事項の完全な定着を図る。   |  |
|                           | 短歌と<br>俳句                     | ・短歌<br>・俳句   |               | <ul><li>・短歌や俳句の鑑賞方法について学ぶ。</li><li>・定型表現の特徴や表現技法について学び、<br/>日本語や日本文化に対する理解を深める。</li><li>・各短歌と俳句を正確に解釈、鑑賞する。</li></ul>                                    |   | (漢文)<br>唐詩  | <ul><li>・絶句</li><li>・律詩</li></ul>                           | ・唐詩を読み味わい、中国古典文学への関心<br>を高める。<br>・漢詩のきまり (詩形・押韻・構成・対句)<br>について理解する。   |  |
|                           | 評論<br>(三)                     | )  |               | ・論理を支える言葉を正確にとらえる。<br>・現代的な問題について、論理的に考察した<br>文章の読解を通して、思考を深める。  |   | (古文)<br>軍記物語  |   | <ul><li>・和漢混淆文のリズムに慣れ、それぞれの場面の状況や登場人物の様子を理解する。</li><li>・軍記物の文体の、魅力を味わうとともに、無常観について考える。</li></ul>                    |  |
| 3                         | 小説<br>(四)                     | (四) ら  |               | ・作品の主題の普遍性を理解する。<br>・自分の意見を確立し、発言したり、文章化<br>したりする力を養う。   |   | (古文)<br>日記文学<br>と俳諧紀<br>行   |   | <ul><li>・文章の内容を構成や展開に即して内容を読み取る。</li><li>・紀行文の特徴と作者の思いを感じ取る。</li></ul>  |  |
|                           | 評論(四)                         | ・ものとこ<br>・時間と<br>関係 I                              |               | める。  | のな文章の読み方について、理解を深<br>要約するのに必要な技術を身に付け                                 | 思想  | • 論語  | ・中国の思想を代表する儒家思想の概略を<br>とらえる。<br>・本文を訓点に従って正しく読み、書き下<br>し文に改める。  |  |

| 教<br>科•             | 対象学  | · <b>f</b>   | 位数                      | 教科書   |   | 使用教材  |   |  |
|---------------------|--|--|-------------------------|---|---|---|---|--|
| 科目                  | 刈水子  | + +  | 11上 数                   | <b>教</b> 件書   |   | 使用软件  |   |  |
| 国<br>語·<br>国語<br>総合 | 1年   | 3  | 4<br>L商                 | 新編国語総合(数研出版)  |   | 新編国語総合準拠ワーク<br>五訂版新訂国語図説<br>書いて覚える漢字練習ノート                                       |   |  |
| , i.e. E            |  |  | 現代                      | 文分野   | 古典分野  |   |   |  |
| 科目 の概 男標            | <ul><li>伝え合う力・言語感覚</li><li>・国語の尊</li></ul> | を磨き、言語文(<br>重と向上を図る)   | J や想像 /<br>上に対す<br>態度を育 | -<br>ケを伸ばし、心情を豊かにする。<br>る関心を深める。  | <ul> <li>・古文、漢文の読解の基礎を身に付け読み慣れる。</li> <li>・古人の知恵や生き方に触れ、古典を読む楽しさを知るとともに、それらを尊重する態度を培う。</li> <li>・優れた文章に触れ、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を高める。</li> <li>・さまざまな文章を読み、内容を的確に理解する力を養い、ものの見方、感じ方、考え方を深める。</li> </ul> |   |   |  |
| 学期                  | 単元   | 学習内容   |                         | 到達度目標   | 単元  | 学習内容  | 到達度目標   |  |
|                     | 随想<br>(一)                                  | ・世界は一つ<br>のクラスルー<br>ム<br>・立ってくる春   |                         | ・文章を読解する基本的な方法を理解する。<br>・文章の内容を自分の体験に即して理解して<br>いる。                                     |   | <ul><li>・児のそら寝</li><li>・検非違使忠明</li></ul>  | ・古文に親しみを持ち、話のおもしろさを理解する。<br>・文語と口語の違いを理解する。<br>・ノートの使い方、歴史的仮名遣い、辞書の引き方等、基礎知識を身に付ける。 |  |
|                     | 小説(一)                                      | ・とんかつ  | 現や<br>を読み<br>・描か        | に親しむ態度を培うとともに効果的な表<br>難解な語句に留意し、話の展開や主題<br>以取る。<br>れた場面の状況から登場人物の心情を<br>取っている。          | (古文)<br>随筆  | •徒然草  | ・品詞や用言の活用など基本的な事柄を理解する。<br>・文体の魅力を味わうとともに、無常観について考える。                               |  |
| 1                   | 評論<br>(一)                                  | ・ものづくり<br>・語感トレーニ<br>ング  |                         | な語句に留意し、話の展開や主題を読<br>る。   | (漢文)<br>入門  | <ul><li>・故事 –</li><li>・漁夫の利</li><li>・虎の威を借る</li><li>狐</li><li>・管鮑の交わり</li></ul> | ・教材への関心を喚起するとともに、漢文訓読の基礎を身に付ける。<br>・故事成語のもとになった話の内容を捉えた上で、故事成語の現在使われている意味について理解する。  |  |
|                     | 小説<br>(二)                                  | ・羅生門   |                         | に描かれている登場人物の心情や情景<br>・、読み味わう。   |   |   |   |  |
|                     | 詩  | <ul><li>・六月</li><li>・サーカス</li></ul>  |                         | 音読し、その韻律を味わうことで、詩の言<br>寺つ重みや表現の特色について理解す  | (漢文)<br>唐詩  | •春暁、江雪、<br>涼州詞  | ・唐詩の形式、韻律、構成、特徴について理解する。  |  |
|                     | 随想<br>(二)                                  | <ul><li>・滅びるものは<br/>滅びるままに</li><li>・里山物語</li><li>・りんごのほっ</li><li>ペ</li></ul> | み取~<br>•「里」<br>を捉え      | に即して情景や人物の様子を正確に読っている。<br>山」は「自然」ではないとする筆者の考え<br>とている。<br>の心情を表現に即して的確に読み取っ             | (古文)<br>詩歌  | <ul><li>・万葉集</li><li>・古今和歌集</li><li>・新古今和歌集</li></ul>                           | ・和歌の優れた表現に親しみ、和歌を読解、鑑賞する力を養う。<br>・和歌のリズムに慣れ、歌に込められた心情を味わう。                          |  |
| 2                   | 短歌•俳<br>句                                  |  |                         | や俳句の鑑賞方法について学んでい<br>ぞれの歌から情景や心情を読み取って   | (漢文)<br>思想  | ・論語   | ・訓読のための基礎事項の完全な定着を図る。<br>・人の生き方や考え方を読み取り味わわせると<br>ともに、自らの生き方について考えさせる。              |  |
|                     | 小説(三)                                      | ・ナイン<br>・カレーうどん  |                         | 説という表現形式の特徴を理解している。<br>代が気づいた人の優しさや善意について<br>えている。                                      |   | •伊勢物語   | ・文章の内容を構成や展開に即して内容を読み取る。<br>・歌物語の特色について理解する。  |  |
|                     | 評論<br>(二)                                  | ・水の東西  |                         | の主張をふまえ、自分が考える「美しさ<br>見」について、適切な表現の仕方を考え<br>ら。  | 物語  |   | ・古人にとっての恋愛と結婚について、概要を<br>把握している。  |  |
| 3                   | 言語活動                                       |  |                         | ・反論を想定して発言したり疑問点を質問したりしながら、課題に応じた話合いや討論をしている。<br>・状況に応じた話題を選んでスピーチしたり、資料に基づいて説明したりしている。 |   | ・十八史略<br>・乱世の姦雄<br>・赤壁の戦い   | ・中古の人々のものの考え方や生き方について考える。<br>・作者の感性を、文章中の具体例によって理解している。                             |  |
|                     | 小説(四)                                      | ・清兵衛と瓢箪<br>小説(四)   |                         | 作品の全体像を概観している。<br>生と死や極限状態における人間の姿につい<br>「深く考えている。<br>本文について関心を持っている。                   |   | •平家物語   | ・和漢混淆文のリズムに慣れ、それぞれの場面の状況や登場人物の様子を理解する。<br>・軍記物の文体の、魅力を味わうとともに、無常観について考える。           |  |
|                     | 評論(三) 者」の経済学                               |  | ・当然                     | について関心を持っている。<br>だと思っていることについて、改めて深く<br>自分の意見を表現している。                                   | 語   |   | III PAPILE A C. A C. A C. O   |  |